

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
医療事務科											
臨床実務											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	照井裕子			実務 経験	有	職種	作業療法士				
授業概要											
処置、手術、検査等の医療行為を関連づけて病気を理解する。											
到達目標											
様々な病気について、関連部位、原因、診断名、治療法、関連する薬を理解する。特に身体のしくみと、それに関連する病気、薬の作用について理解することを目標とする。											
授業方法											
身体の構造・しくみ、病気についての説明、その病気に作用する薬の作用を説明する。											
成績評価方法											
課題、小テスト、試験等を含めて総合的に評価する。											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	薬品に関する公定書と法律(公定書、関連法律を理解できる)										
第2回	薬の名称および種類(薬物の種類、医療品の分類、先発医薬品と後発医薬品)										
第3回	医薬品と処方(医薬品の貯蔵法と表示、医薬品取扱い上の必要事項、処方)										

臨床実務

第4回	薬物治療（1）（薬物の生体における作用、薬物動態、薬物法に影響を及ぼす要因）
第5回	薬物治療（2）（薬物の投与経路、薬物の毒性）
第6回	神経系の構造・生理および疾患（神経系の仕組みとはたらき、脳血管疾患、脳卒中、認知症）
第7回	神経系に作用する薬物（麻酔薬、向精神病、睡眠薬、解熱・鎮痛薬）
第8回	循環器系の構造・生理および疾患（循環器系のしくみとはたらき、本能的性高血圧症、心筋梗塞）
第9回	循環器系に作用する薬物（強心配糖体、冠拡張薬、血管拡張薬、降圧薬）
第10回	呼吸器系の構造・生理および疾患（呼吸器系のしくみとはたらき、急性気管支炎、急性肺炎）
第11回	呼吸器系に作用する薬物（気管支拡張薬、鎮咳薬、去痰薬）
第12回	消化器系の構造・生理および薬物（消化器のしくみとはたらき、胃・十二指腸疾患の主な検査、胃癌、肝・胆道系疾患の主な検査、ウイルス性肝炎）
第13回	消化器系に作用する薬物（健胃・消化薬、消化性潰瘍治療薬、下剤、止痢薬、利胆薬および胆石溶解薬）
第14回	血液系の構造・生理および疾患（血液系のしくみとはたらき、血液疾患の主な検査、鉄欠乏性貧血、白血病）
第15回	血液系に作用する薬物（造血薬、止血薬、抗血栓薬）